

技術と経済・2015年 年間総目次

右の①～⑫は月号、数字はページです。

●特集

◆新春座談会

グローバル化とイノベーションの時代を迎えて（前編）

……………河村 潤子／川上 伸昭／國井 秀子／野間口 有／山下 徹／太田 健一郎・① 2

◆新成長戦略とイノベーション（Ⅰ）

経営戦略を問い直す……………三品 和広・② 1

科学技術とイノベーションをめぐる政策動向……………土屋 定之・② 10

科学技術イノベーションと経営……………野間口 有・② 22

◆新成長戦略とイノベーション（Ⅱ）

「科学技術イノベーション専門委員会」最終報告……………齊藤 正憲・③ 1

日本という国の将来について考える……………丹羽宇一郎・③ 9

日本の成長に向けた科学技術への期待……………野田 聖子・③ 21

◆環境変化に対応する経営

環境変化に対応する経営……………蛭田 史郎・④ 1

エネルギー情勢と東京ガスの技術開発……………小林 裕明・④ 19

我が国の税・財政の現状と課題……………寺岡 光博・④ 30

◆地方創生に向けた政府の取組み

地域の成長戦略……………星野 岳穂・⑤ 1

◆女性に選択肢を与える社会システム

女性に選択肢を与える社会システム……………原山 優子・⑥ 1

◆臨床研究をめぐる最近の動き

臨床研究をめぐる最近の動き～再生医療を中心に～……………神ノ田昌博・⑦ 1

◆首都水没

今、迫り来る大水害の危機『首都水没』

～その時あなたは、どうしますか？～強靱な日本を創るために何をすべきか……………土屋 信行・⑧ 1

◆これからの交通システムを考える

東海道新幹線の高速化における技術革新とそれを受け継ぐ超電導リニア……………寺井 元昭・⑨ 1

Suica が世界を変える～新しい社会インフラ創造への挑戦～……………椎橋 章夫・⑨ 18

◆政策の動向

新たな段階に入った ICT 政策……………鈴木 茂樹・⑩ 1

今後の情報政策について……………富田 健介・⑩ 13

企業をとりまく環境変化～新たな競争の構図と産業の新潮流～……………増田 貴司・⑩ 28

◆日本政治の行方

日本政治の行方……………島田 敏男・⑪ 1

◆IoTの現状と動向

Integrated Fabless Manufacturing : Opportunities and Challenges in the Era of IoT

…………… Prof. Dim-Lee Kwong ・⑫ 1

Internet of Everything (IoE) とフォグコンピューティング……………木下 剛・⑫ 11

IoT とセンサネットワーク……………太田 健一郎／小野 昌之・⑫ 23

●講演録／座談会等

産官学金連携プロジェクト 深海探査機『江戸っ子1号』……………桂川 正巳・① 30

グローバル化とイノベーションの時代を迎えて(後編)

…………… 河村 潤子／川上 伸昭／國井 秀子／野間口 有／山下 徹／太田 健一郎・② 34

世界最速の開発支援から生まれた命を救うプロジェクト

～ドロッカーマネジメントを基に予期せぬ成功を追いかける経営戦略～……………竹田 正俊・② 50

デマンド・レスポンスの現状と展望……………西村 陽・⑤ 14

強くしなやかな美しい国 日本のみち・ひと・しごと・ものがたり……………福井 照・⑥ 12

電力システム改革とスマートグリッド……………横山 明彦・⑥ 24

中高年を狙った詐欺事件最新情報……………高崎 光・⑥ 40

見えない化が進むサイバー攻撃の現状と背景……………名和 利男・⑦ 10

南鳥島レアアース泥開発による日本復活のシナリオ……………加藤 泰浩・⑦ 20

川・用水・街道から見た江戸・東京……………笹倉 信行・⑧ 20

インフラ維持管理をめぐる国土交通省の最近の取組み……………佐藤 寿延・⑨ 30

柏の葉スマートシティプロジェクトの取り組み……………三牧 浩也・⑨ 46

日本の格差問題を考える～「格差」超える“社会”と“人生”のデザイン～……………土堤内昭雄・⑩ 40
 ビッグデータを活用して植物工場の統合環境制御システムを開発する……………丸尾 達・⑪ 6
 これからの防災のあり方……………北澤 秋司・⑪ 24

●連載・シリーズ

◆アジアの創業事情…………… 増田 辰弘

日本の中小企業を支援するビーバン・テクノパークが開業
 —多機能の支援装置を備えた日系企業専用レンタル工場—……………① 38

絶不調の韓国経済で工夫を続ける日系企業
 —現地のパートナーと組みフィルスターを独自の商略で展開—……………② 57

いい湯だな、ここは上海、極楽湯の湯
 —空前の元高円安だからこそ行ける日本文化ビジネス—……………③ 32

社員全員を多能工にし巧みに創業を果たした日光金属
 —ロストワックス技術をカンボジアで立ち上げる—……………④ 43

新興市場のカンボジアでオートバイのファイナンス事業を手掛ける GLF
 —システム化と情熱の二輪車のエンジンで飛躍的に成長—……………⑤ 40

日本国内マーケットからアジアへ帆を揚げたレオパレス
 —急がずじっくりと事業を仕込む熟柿戦略—……………⑥ 51

日本企業的グローバル化を克服したカネパッケージ
 —中小企業のアジア展開のひとつの形を示す—……………⑦ 33

アジアを中心としてグローバル化経営を進める今仙電機製作所
 —現地化経営ではなく日本企業のアジア化—……………⑧ 38

野性味を失わないアジアビジネス展開を行うロックス
 —新たな工場に新しい価値をいかに創り出すかに果敢に挑戦—……………⑨ 56

カンボジアで日本企業の農業開発を幅広に進める CJBPS
 —ユーザーニーズに応じた多様な支援体制を確立する—……………⑩ 51

自動車関連の熱処理でマレーシア展開を果たしたオリエンタル
 —現地パートナーとの二人三脚体制で成長一路—……………⑪ 42

イスラムリスクを巧みに乗り越えるマレーシア
 —リスクに正面から向き合い冷静に処理することが不可欠—……………⑫ 42

◆発明文化論…………… 丸山 亮

鬼の創造……………① 53

言語と身振り……………② 49

スローガンの商業価値……………③ 47

アルガンオイル……………④ 42

写真史の断面……………⑤ 43

| | |
|-----------|------|
| 藤田嗣治の画業 | ⑥ 11 |
| ナバホ族とアメリカ | ⑦ 19 |
| 画法の共時性 | ⑧ 41 |
| 伊能忠敬 | ⑨ 29 |
| 花火 | ⑩ 39 |
| 災害と避難 | ⑪ 45 |
| 杭工事の偽装 | ⑫ 39 |

◆ことの本質を知る……………十二所 尚美

| | |
|-----------------------|------|
| 留学のススメ～旅のはじまり | ① 28 |
| 留学のススメ～伝えることの大切さ | ② 32 |
| 留学のススメ～寛容という姿のあり方 | ③ 30 |
| 留学のススメ～生活を楽しむということ | ④ 30 |
| 留学のススメ～生きる意味の多様性を持つこと | ⑤ 38 |
| 留学のススメ～変化は進化でもあること | ⑥ 54 |
| 留学のススメ～平等とは何か | ⑦ 36 |
| 留学のススメ～精神的自立のタイミング | ⑧ 42 |
| 留学のススメ～誉める文化 | ⑨ 44 |
| 留学のススメ～予測する力 | ⑩ 54 |
| 留学のススメ～掴みに行く姿勢 | ⑪ 56 |
| 留学のススメ～想いを言葉にすること | ⑫ 40 |

◆日本 MOT 学会による査読論文

品質記録の記述レベルと成果物品質に関する実証的考察

| | |
|---------------------------------|------------|
| — SI プロジェクトにおける成果物品質向上に関する実践事例— | 廣瀬 守克・③ 48 |
|---------------------------------|------------|

●書評

| | |
|--------------------------------|------------|
| 日本政治とメディア—テレビの登場からネット時代まで— | 田子島一郎・① 54 |
| コーポレート・ガバナンス | 田子島一郎・② 60 |
| 企業が伝える生物多様性の恵み～環境教育の実践と可能性～ | 石川 恵也・② 61 |
| グローバル経済史入門 | 田子島一郎・③ 67 |
| ネット世論が日本を滅ぼす | 田子島一郎・④ 60 |
| オートメーション・バカ—先端技術がわたしたちにしていること— | 大谷 卓史・⑤ 61 |
| 資本主義の克服—「共有論」で社会を変える— | 田子島一郎・⑥ 60 |
| デジタル時代の知識創造—変容する著作権— | 大谷 卓史・⑥ 61 |
| 科学の危機 | 田子島一郎・⑦ 53 |
| 量子コンピューターが本当にすごい | 田子島一郎・⑧ 53 |

ハーバード流 幸せになる技術……………田子島一郎・⑩ 60
 科学は、どこまで進化しているか……………田子島一郎・⑪ 58
 サイバー・インテリジェンス……………田子島一郎・⑫ 45

●トピックス・JATES コーナー他

新年のご挨拶……………野間口 有・① 1
 〈第Ⅱ期アジアビジネス研究会成果報告〉インドネシアの経済概況と今後の展望
 ……………鈴木 康之／日高 妙子・① 41
 〈第Ⅱ期アジアビジネス研究会成果報告〉マレーシアの経済概況と今後の展望
 ……………鈴木 康之／日高 妙子・③ 35
 科学技術イノベーションを通じた成長を目指す政策提言……………技術経営会議・③ 58
 第3回「技術経営・イノベーション賞」表彰……………④ 50
 技術経営会議第82回本会議実施報告……………④ 57
 〈第Ⅱ期アジアビジネス研究会特別プログラム〉マレーシアーインドネシア ビジネスミッション成果報告
 ……………鈴木 康之／日高 妙子・⑤ 44
 〈第Ⅱ期アジアビジネス研究会成果報告〉インドの経済概況と今後の展望
 ……………鈴木 康之／日高 妙子・⑦ 42
 一般社団法人科学技術と経済の会第49回通常総会議事模様……………⑧ 44
 技術経営会議第83回本会議（軽井沢）実施報告
 ～統一テーマは「オープンイノベーションと新産業創造」～……………技術経営会議・⑩ 46

➤上記記事掲載誌は、1冊702円（税込）で販売しています。

➤2002年～現在までのバックナンバーは、当会ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。 <http://www.jates.or.jp>

➤お求め、お問い合わせ先

（一社）科学技術と経済の会 総括部

TEL 03-3263-5501 FAX 03-3263-5504

E-MAIL soukatsubu41@jates.or.jp